



2学期のスタート！

校長 原島 謙一

45日間の長い夏休みが終わり、学校にも子どもたちの元気な歓声が戻ってきました。今日から2学期がスタートします。2学期には、おちろくまつり、全校遠足、学習発表会など、楽しい行事が予定されています。

日本では、古来から旧暦9月を長月（ながつき）と呼び、現在では新暦9月の別名としても用いています。長月の由来は、「夜長月」（よながつき）の略であるという説がもっとも有力ですが、他に「稲刈月」（いねかりづき）が「ねかづき」になったという説や「稲熟月」（いねあがりづき）が略されたという説もあります。いずれにしても、我が国の主食である稲の生長と大いに関係があります。

こう考えてみると、私たちの毎日の生活が、四季の移り変わりに伴って営まれていることが分かり、自然の偉大さに毎日感謝したり、畏敬の念をもって過ごしたりした古人（いにしえびと）の思いが伝わってくるようです。四季のある我が国のよさを子どもたちに十分に味わわせながら、学習活動を展開したいと思っています。

ものすごく暑い夏が過ぎ、まだまだ残暑は厳しいようですが、それもつかの間、いよいよ秋が深まってきます。野山も色づきを増し、「灯火親しむ秋」とか「スポーツの秋」とも言われるように、勉強に運動に絶好の季節となってきました。読書習慣を身に付けさせ、読み聞かせや辞書引き学習などに取り組み、言語環境を充実させ「読む力」や「対話する力」を育成していきます。

そして、一日に一つは何かを学ぶことができる子どもたちを全教職員一丸となって育成していきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

移動教室の感想 ～5年生～

5年生は6月24日～26日の2泊3日で女神湖移動教室に行ってきました。アスレチック、うちわ作り、八島湿原散策、ソーセージづくり、黒曜石ミュージアムでのアクセサリー作りなど都会ではできない体験をたくさんしてきました。その移動教室の思い出を俳句にしました。

○夏の山 アスレチックが 楽しいな (Y.R)

山の中のアスレチックで汗だくになりながら楽しんだ。

○友達と 個性広がる うちわすき (F.M)

みんなでうちわを作ったら、個性があるきれいな絵がたくさんあった。

○夏の夜 炎がひかり きれいだな (O.Y)

キャンプファイヤーの炎が、夏の夜の暗闇に映えてきれいだ。

○新緑の 山道通り 雲海か (T.M)

湿原に行く途中、霧が濃くなり、霧と雲の区別がつきにくくなり雲に入ったと思った

○湿原に 夏うぐいすの 声ひびく (A.K)

八島湿原で夏うぐいすの鳴き声が響いていた。

○女神湖に 雲がうつる 梅雨の朝 (K.H)

朝の女神湖に、梅雨の雨雲が映っている。

○消えかかる きれいな朝霧 発見だ (B.H)

長野県の山々に、うすく消えかかってはいるが、きれいな朝霧を見付けた。

